

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2016年4月22日）
運用方針	投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 バンガード・米国トータル債券市場ETF 先進国債券 iシェアーズ 世界国債（除く米国）ETF 先進国債券 バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） 先進国債券 iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF 新興国債券 バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF 新興国債券 NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 国内株式 iシェアーズ MSCI コクサイ ETF 先進国株式（除く日本） バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF 新興国株式 バンガード・リアル エステイト ETF グローバルリート バンガード・グローバル（除く米国）不動産ETF グローバルリート
当ファンドの運用方法	■世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資します。 ■市場のリスク選好状況を定量的に捉え、資産配分を調整することにより、下方リスクを抑制します。 ■債券の一部について、原則として米ドル売り円買いの為替ヘッジを行います。
組入制限	■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

三井住友・DC世界 バランスファンド （動的配分型） 【運用報告書(全体版)】

（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

第 10 期
決算日 2026年4月20日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

三井住友・D C世界バランスファンド（動的配分型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 入 率	純 資 産 額
		税 分 配	込 金 騰 落	中 率		
6 期（2022年 4 月20日）	円 10,183	円 0	% 1.5	% 89.5	百万円 2,222	
7 期（2023年 4 月20日）	10,088	0	△ 0.9	92.0	2,642	
8 期（2024年 4 月22日）	11,136	0	10.4	98.7	3,587	
9 期（2025年 4 月21日）	10,752	0	△ 3.4	51.3	4,530	
10期（2026年 4 月20日）	11,920	0	10.9	98.8	5,912	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基	準	価		額	投	資	信	託	証	券
					騰	落							
	(期	首)		円			%						%
	2025年	4月21日		10,752			—						51.3
		4月末		10,840			0.8						52.1
		5月末		10,827			0.7						52.1
		6月末		10,900			1.4						52.5
		7月末		10,966			2.0						100.2
		8月末		11,131			3.5						98.6
		9月末		11,305			5.1						99.2
		10月末		11,795			9.7						98.7
		11月末		12,001			11.6						98.9
		12月末		11,994			11.6						96.8
	2026年	1月末		11,999			11.6						97.3
		2月末		12,238			13.8						99.1
		3月末		11,573			7.6						78.9
	(期	末)											
	2026年	4月20日		11,920			10.9						98.8

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	10,752円
期 末	11,920円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+10.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資しました。

なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いましたが、株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- トランプ関税による影響が軽微であることから、外国株式市場が上昇したこと
- 高市政権の経済対策に対する期待が高まり、国内株式市場が上昇したこと
- 高市政権による拡張的な財政政策が円売り圧力となり、為替が円安となったこと

下落要因

- 財政拡張が嫌気された欧州を中心に、米国を除く外国債券の金利が上昇（債券価格は下落）したこと

投資環境について（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

内外の株式市場は上昇しました。債券市場では、国内と欧州（ドイツ）の長期金利（10年国債利回り）が上昇した一方、米国の長期金利は低下しました。新興国債券市場は上昇しました。グローバルリート市場は上昇しました。為替市場では、米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

国内株式

国内株式市場は、上昇しました。

期初から、トランプ政権による相互関税実施の先延ばしの発表や、米中貿易摩擦の後退などを受けて上昇しました。9月には日米関税交渉が市場予想よりも早期に合意されたことや、米国の利下げ決定を背景に上昇基調となり、その後も、高市新政権への財政拡張期待に加え、FRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ継続や米ハイテク銘柄が堅調に推移したことにより、一段と上昇しました。期末は、中東情勢の悪化を受けて下落しましたが、米国とイランの停戦合意を好感し、反発しました。

国内債券

日本の長期金利は、上昇しました。

期初、国内金利は概ね横ばいでしたが、米国の関税交渉の進展期待やグローバルな財政懸念等を背景に、金利は上昇しました。その後も、日米関税交渉の合意や高市新政

権に対して財政規律の緩みが警戒されたこと、12月に日銀が利上げを実施したことで、金利は一段と上昇ペースを高めました。期末にかけて、中東情勢の悪化を受けた原油高によるインフレ懸念が強まり、世界的に長期金利が上昇したことを受けて、国内金利も上昇基調となりました。

先進国外国株式

外国株式市場は、上昇しました。

米国株式市場は、上昇しました。期初から米利下げ期待やハイテク企業の業績拡大、米中関係改善の動きなどを背景に上昇しました。その後は、米政府機関の閉鎖、AI関連株の高バリュエーション（投資価値評価）への懸念が下落要因となりましたが、FRBの3会合連続利下げなどが好材料となり、高値圏でもみ合う展開となりました。期末は、中東情勢の悪化を受けて下落しましたが、米国とイランの停戦合意を好感し、大きく反発しました。

欧州株式市場は、上昇しました。期初か

ら米国とEU（欧州連合）の関税合意や米国の利下げがプラス材料となり、株価は上昇基調となりました。期末にかけては、中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の上昇が欧州景気を下押しするとの懸念から、欧州株は上昇幅を縮小しました。

先進国外国債券

米国の長期金利は、低下しました。

米国では、トランプ政権による関税政策や外交政策の動向に金利は大きく上下する展開となりましたが、FRBによる利下げ期待が高まったことで金利は低下しました。その後は、米政府閉鎖が長期化する中、FRB高官の発言を背景に利下げ観測が一進一退の状況となり、金利はもみ合いで推移しました。期末にかけては、中東情勢緊迫化を受けた原油高に伴うインフレ懸念が金利には上昇圧力となりましたが、期を通して見ると金利は低下しました。

欧州（ドイツ）の長期金利は、上昇しました。

欧州では、国防費増額などの財政拡張策や、ECB（欧州中央銀行）による利下げサイクルの終了観測が金利上昇要因となりました。また、米国同様に原油価格の上昇が金利上昇圧力となりました。

グローバルリート

グローバルリート市場は、上昇しました。

期初から、米国の関税政策などに左右される不安定な環境ながらも底堅く推移しました。その後も、米国と各国の貿易協定合意に向けた動きや、年末までFRBの3会合連続利下げなどが支えとなり、上昇基調を強めました。期末は、中東情勢の悪化を受けて下落しましたが、米国とイランの停戦合意を好感し、大きく反発しました。

新興国株式

新興国株式市場は、上昇しました。

期初より、米関税交渉の合意や米利下げ期待を受けて、新興国経済の堅調が見込まれたことに加え、多くの新興国の中央銀行が継続的に利下げを実施してきたことなどが買い材料となり、新興国株式市場を押し上げました。期末にかけて、中東情勢を巡る地政学リスクの高まりなどがマイナス材料となり株価は下落しましたが、米国とイランの停戦合意を好感し、新興国株式市場は反発しました。

新興国債券

新興国債券市場は、上昇しました。

期初より、米国の利下げ観測の高まりなどをを受けて上昇しました。その後は、AI

関連投資を巡る懸念などが投資家のリスク選好姿勢へ影響を及ぼし、やや軟調となる局面もありましたが、ＦＲＢによる追加利下げの実施や、株式市況が世界全体で底堅く推移したことなどから、上昇しました。期末は、中東情勢の先行き不透明感を背景に下落したあと、米国とイラン協議の進展を意識し、新興国債券市場は反発しました。

期末は、中東情勢の緊迫化による原油高で日本の貿易赤字拡大が懸念され、ユーロに対しても円が売られました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は、米ドル高・円安となりました。

期初から、米相互関税を巡る米中協議の進展期待や堅調な米経済指標などを受けて、米ドルは上昇しました。その後も、日銀の利上げ観測後退や高市政権による財政悪化懸念などが意識され、米ドル高・円安基調で推移しました。期末は、原油高や中東情勢の先行き不透明感などから円売り・米ドル買いの動きが強まりました。

●ユーロ・円

ユーロ・円は、ユーロ高・円安となりました。

ＥＣＢによる利下げサイクルの終わりが意識されたことなどを背景にした欧州金利の上昇がユーロ高要因となった一方、日銀の利上げ観測後退や高市政権による財政悪化懸念などをを受けて、円安が進行しました。

ポートフォリオについて（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資しました。

なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いましたが、株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

●資産配分

資産配分方針の変更時期については以下の通りです。

期初は、定量分析によるリスクオフ（リスク回避）局面との判断から高変動ポートフォリオ非保有、低変動ポートフォリオ100%としました。その後、7月上旬には、リスクオン（リスク選好）局面への移行期に入ったとの判断から、高変動ポートフォリオ20%、低変動ポートフォリオ80%とし7月中旬まで配分比率を維持しました。

7月中旬には、定量分析によるリスクオ

ン局面入りしたとの判断から高変動ポートフォリオを40%、低変動ポートフォリオを60%に変更し11月中旬まで配分を維持しました。

11月中旬には、リスクオフ局面への移行期入りとの判断から、高変動ポートフォリオ20%、低変動ポートフォリオ80%としました。続いて、12月下旬にはリスクオフ局面入りしたとの判断から高変動ポートフォリオ0%、低変動ポートフォリオ100%に変更し、同配分を2026年1月上旬まで維持しました。

1月上旬には、定量判断によりリスクオン局面への移行期入りとの判断から高変動ポートフォリオを20%、低変動ポートフォリオを80%としました。その後2月下旬に市場がリスクオン局面入りしたとの判断から高変動ポートフォリオ40%、低変動ポートフォリオ60%とし期末まで配分を維持しました。

ベンチマークとの差異について（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2025年4月22日から2026年4月20日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項 目	第10期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,555

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託(リート)等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

市場のリスク選好状況を判断する上で使用するリスク態度指数は足元で軟調な推移を継続しており、当面リスクオフ局面が継

続することを示唆しています。従って、当面は、低変動ポートフォリオへの配分を高めを保ち、保守的な運用を続ける見込みです。ただし、ホルムズ海峡の事実上の閉鎖が解決されれば、再びリスクオン局面に移行する可能性があると考えております。引き続き、定量判断に基づき機動的にポートフォリオの配分比率を変更してまいります。

3 お知らせ

約款変更について

- 「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日：2026年4月1日)

三井住友・D C世界バランスファンド（動的配分型）

1万口当たりの費用明細（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	103円	0.899%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times (\text{経過日数} / \text{年日数})$ 期中の平均基準価額は11,458円です。
（投 信 会 社）	(53)	(0.461)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
（販 売 会 社）	(47)	(0.406)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(4)	(0.033)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	42	0.366	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$ 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(42)	(0.366)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$ 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(－)	(－)	
（公 社 債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.021	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
（保 管 費 用）	(2)	(0.016)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.005)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	147	1.286	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

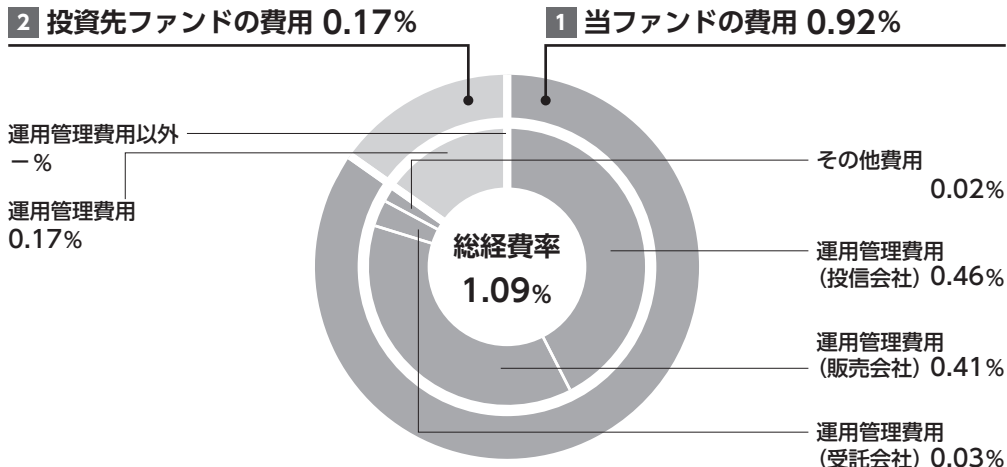
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)		1.09%
1	当ファンドの費用の比率	0.92%
2		投資先ファンドの運用管理費用の比率
	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	－％

※**1**の各費用は、前掲「1 万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1 万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、経費率または信託報酬率で、全額を運用管理費用としています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1 口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.09%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	口 597, 370 (3, 287, 430)	千円 2, 164, 249 (ー)	口 2, 091, 820 (ー)	千円 1, 515, 776 (ー)
外 国	ア メ リ カ	i シェアーズ 世界国債（除く米国） E T F	口 618, 391	千アメリカ・ドル 26, 152	口 618, 391	千アメリカ・ドル 25, 675
		i シェアーズ M S C I コクサイ E T F	28, 596	3, 869	27, 041	3, 738
		i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F	397, 017	37, 819	524, 442	49, 679
		バンガード・米国トータル債券市場 E T F	742, 173	54, 765	405, 245	30, 043
		バンガード・トータル・インターナショナル債券 E T F（米ドルヘッジあり）	24, 408	1, 189	46, 554	2, 283
		バンガード・グローバル（除く米国）不動産 E T F	209, 006	9, 828	204, 106	9, 325
		バンガード・F T S E・エマージング・マーケット E T F	241, 708	12, 877	237, 750	12, 973
		バンガード・リアル エステイト E T F	31, 305	2, 799	6, 388	568

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
（2025年4月22日から2026年4月20日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2026年4月20日現在）

（1）ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首（前期末）	期		末
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	口 —	口 1,792,980	千円 718,267	% 12.1
合 計	—	1,792,980	718,267	12.1

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

（2）ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首(前期末)	期			末
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%
i シェアーズ M S C I コクサイ E T F	—	1, 555	225	35, 860	0. 6
i シェアーズ J. P. モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券 E T F	142, 566	15, 141	1, 463	232, 739	3. 9
バンガード・米国トータル債券市場 E T F	17, 179	354, 107	26, 225	4, 170, 063	70. 5
バンガード・トータル・インターナショナル債券 E T F (米ドルヘッジあり)	51, 603	29, 457	1, 423	226, 375	3. 8
バンガード・グローバル (除く米国) 不動産 E T F	—	4, 900	236	37, 554	0. 6
バンガード・FTSE・エマージング・マーケット E T F	—	3, 958	234	37, 245	0. 6
バンガード・リアル エステイト E T F	—	24, 917	2, 408	383, 051	6. 5
合 計	211, 348	434, 035	32, 217	5, 122, 891	86. 6

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

■ 投資信託財産の構成

（2026年4月20日現在）

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	718,267	12.1
投 資 証 券	5,122,891	86.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	109,037	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	5,950,196	100.0

※期末における外貨建資産（5,139,839千円）の投資信託財産総額（5,950,196千円）に対する比率は86.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1
アメリカ・ドル＝159.01円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年4月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	6,634,739,898円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	109,037,122
投資信託受益証券(評価額)	718,267,788
投 資 証 券(評価額)	5,122,891,638
未 収 入 金	684,543,350
(B) 負 債	721,997,498
未 払 金	686,785,580
未 払 解 約 金	10,207,229
未 払 信 託 報 酬	24,868,299
そ の 他 未 払 費 用	136,390
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	5,912,742,400
元 本	4,960,502,514
次 期 繰 越 損 益 金	952,239,886
(D) 受 益 権 総 口 数	4,960,502,514口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C／D)	11,920円

※当期における期首元本額4,213,672,498円、期中追加設定元本額1,303,397,452円、期中一部解約元本額556,567,436円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年4月22日 至2026年4月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	136,929,977円
受 取 配 当 金	133,318,962
受 取 利 息	3,611,015
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	392,261,664
売 買 益	920,005,327
売 買 損	△527,743,663
(C) 信 託 報 酬 等	△ 47,594,321
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	481,597,320
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	47,554,754
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	423,087,812
(配 当 等 相 当 額)	(738,668,553)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△315,580,741)
(G) 合 計(D＋E＋F)	952,239,886
次 期 繰 越 損 益 金(G)	952,239,886
追 加 信 託 差 損 益 金	423,087,812
(配 当 等 相 当 額)	(738,668,553)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△315,580,741)
分 配 準 備 積 立 金	529,152,074

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投資の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	124,612,567円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	93,858,775
(c) 収益調整金	738,668,553
(d) 分配準備積立金	310,680,732
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	1,267,820,627
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	2,555.83
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金（税引前）	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

ファンド名	バンガード・米国トータル債券市場ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ブルームバーグ米国総合浮動調整インデックス
管理費用	年0.03％程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年12月31日）

	銘 柄 名	ク ー ボ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	United States Treasury Note/Bond (T)	4.00％	02/15/2034	0.4％
2	United States Treasury Note/Bond (T)	4.25％	11/15/2034	0.4％
3	United States Treasury Note/Bond (T)	3.38％	11/30/2027	0.4％
4	United States Treasury Note/Bond (T)	4.63％	02/15/2035	0.4％
5	United States Treasury Note/Bond (T)	4.38％	05/15/2034	0.4％
6	United States Treasury Note/Bond (T)	3.88％	08/15/2034	0.4％
7	United States Treasury Note/Bond (T)	4.50％	11/15/2033	0.4％
8	United States Treasury Note/Bond (T)	4.25％	08/15/2035	0.4％
9	United States Treasury Note/Bond (T)	3.88％	08/15/2033	0.4％
10	United States Treasury Note/Bond (T)	4.13％	11/15/2032	0.4％
全銘柄数		11,444銘柄		

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 費用明細（2025年1月1日から2025年12月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.03％

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・ＤＣ世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・トータル・インターナショナル債券ＥＴＦ（米ドルヘッジあり）
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整ＲＩＣ基準インデックス（米ドルヘッジベース）
管理費用	年0.07％程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

組入上位銘柄（基準日：2025年9月30日）

	銘 柄 名	ク ー ボ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	French Republic Government Bond OAT	2.75%	02/25/2029	0.4%
2	United Kingdom Gilt	4.125%	07/22/2029	0.4%
3	United Kingdom Gilt	4.125%	01/29/2027	0.3%
4	Bundesobligation	2.2%	04/13/2028	0.3%
5	United Kingdom Gilt	3.75%	01/29/2038	0.3%
6	French Republic Government Bond OAT	3%	11/25/2034	0.3%
7	French Republic Government Bond OAT	0%	02/25/2027	0.3%
8	United Kingdom Gilt	4.375%	03/07/2030	0.3%
9	Bundesrepublik Deutschland Bundesanleihe	2.6%	08/15/2034	0.3%
10	French Republic Government Bond OAT	0%	11/25/2031	0.3%
全銘柄数		6,583銘柄		

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細（2024年11月1日から2025年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.07%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・D C世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	J.P. モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス
管理費用	年0.39%程度
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

組入上位銘柄（基準日：2025年9月30日）

	銘 柄 名	比 率
1	ARGENTINA REPUBLIC OF GOVERNMENT	0.8%
2	BLK CSH FND TREASURY SL AGENCY	0.7%
3	ECUADOR REPUBLIC OF (GOVERNMENT) RegS	0.7%
4	ARGENTINA REPUBLIC OF GOVERNMENT	0.6%
5	EAGLE FUNDING LUXCO S.R.L. 144A	0.5%
6	URUGUAY (ORIENTAL REPUBLIC OF)	0.5%
7	GHANA (REPUBLIC OF) DISCO RegS	0.5%
8	ARGENTINA REPUBLIC OF GOVERNMENT	0.5%
9	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT) RegS	0.4%
10	POLAND (REPUBLIC OF)	0.4%
全銘柄数		648銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細（2024年11月1日から2025年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.39%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他

費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・ＤＣ世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信
形態	国内籍投資信託（円建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ＴＯＰＩＸ（東証株価指数、配当込み）
管理費用	年0.0968％以内（税抜年0.088％以内） ※上記の信託報酬率と信託財産に属する株式の貸付にかかる品貸料の一部の合計が運用管理費用（信託報酬）となります。
運用会社	野村アセットマネジメント株式会社
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年7月10日）

	銘 柄 名	組入比率
1	トヨタ自動車	3.3%
2	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	3.1%
3	ソニーグループ	3.1%
4	日立製作所	2.6%
5	任天堂	2.0%
6	三井住友フィナンシャルグループ	1.8%
7	リクルートホールディングス	1.6%
8	三菱重工業	1.4%
9	東京エレクトロン	1.4%
10	三菱商事	1.4%
	全銘柄数	1,680銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益及び剰余金計算書

項 目	第24期 (2024年7月11日～2025年7月10日)	
	金額（円）	
営業収益		
受取配当金	559,454,362,239	
受取利息	5,442,880,544	
有価証券売買等損益	△	767,819,182,961
派生商品取引等損益	△	8,018,380,725
その他収益	21,065,940,598	
営業収益合計	△	189,874,380,305
営業費用		
支払利息	4,195,156,232	
受託者報酬	4,252,744,783	
委託者報酬	11,232,800,134	
その他費用	4,733,956,035	
営業費用合計	24,414,657,184	
営業利益又は営業損失（△）	△	214,289,037,489
経常利益又は経常損失（△）	△	214,289,037,489
当期純利益又は当期純損失（△）	△	214,289,037,489
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—	
期首剰余金又は期首欠損金（△）	14,254,173,976,760	
剰余金増加額又は欠損金減少額	797,785,862,896	
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	797,785,862,896	
剰余金減少額又は欠損金増加額	782,068,331,300	
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	782,068,331,300	
分配金	561,278,988,704	
期末剰余金又は期末欠損金（△）	13,494,323,482,163	

三井住友・D C世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ M S C I コクサイ E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	M S C I コクサイ・インデックス
管理費用	年0.25%程度
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

組入上位銘柄（基準日：2025年6月30日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	NVIDIA CORP	5.4%
2	MICROSOFT CORP	4.9%
3	APPLE INC	4.3%
4	AMAZON COM INC	2.9%
5	META PLATFORMS INC CLASS A	2.3%
6	BROADCOM INC	1.7%
7	ALPHABET INC CLASS A	1.4%
8	TESLA INC	1.3%
9	ALPHABET INC CLASS C	1.2%
10	JPMORGAN CHASE & CO	1.1%
全銘柄数		1,143銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細（2024年8月1日から2025年7月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.25%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他の費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・ＤＣ世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・ＦＴＳＥ・エマージング・マーケットズＥＴＦ
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ＦＴＳＥエマージング・マーケットズ・オールキャップ（含む中国Ａ株）インデックス
管理費用	年0.07％程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

組入上位銘柄（基準日：2025年9月30日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	10.1％
2	Tencent Holdings Ltd.	5.1％
3	Alibaba Group Holding Ltd.	3.8％
4	HDFC Bank Ltd.	1.2％
5	Xiaomi Corp.	1.1％
6	Reliance Industries Ltd.	1.0％
7	PDD Holdings Inc.	1.0％
8	China Construction Bank Corp.	0.9％
9	Hon Hai Precision Industry Co. Ltd.	0.8％
10	ICICI Bank Ltd.	0.8％
全銘柄数		6,059銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

費用明細（2024年11月1日から2025年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.07％

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他の費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・ＤＣ世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・リアル エステイト ＥＴＦ
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	ＭＳＣＩ ＵＳ投資市場不動産25／50インデックス
管理費用	年0.13％程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年12月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Vanguard Real Estate II Index Fund	14.5%
2	Welltower Inc.	7.1%
3	Prologis Inc.	6.9%
4	American Tower Corp.	4.8%
5	Equinix Inc.	4.4%
6	Simon Property Group Inc.	3.5%
7	Digital Realty Trust Inc.	3.1%
8	Realty Income Corp.	3.0%
9	CBRE Group Inc.	2.8%
10	Public Storage	2.4%
全銘柄数		152銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 費用明細（2025年2月1日から2026年1月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他の費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・ＤＣ世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・グローバル（除く米国）不動産 ＥＴＦ
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
ベンチマーク	S & P グローバル（除く米国）不動産インデックス
管理費用	年0.12％程度
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位銘柄（基準日：2025年9月30日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Goodman Group	4.1％
2	Mitsui Fudosan Co. Ltd.	2.8％
3	Mitsubishi Estate Co. Ltd.	2.7％
4	Vonovia SE	2.4％
5	Emaar Properties PJSC	2.0％
6	Daiwa House Industry Co. Ltd.	2.0％
7	Sumitomo Realty &Development Co. Ltd.	2.0％
8	Sun Hung Kai Properties Ltd.	1.7％
9	Scentre Group	1.3％
10	Link REIT	1.2％
全銘柄数		717銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 費用明細（2024年11月1日から2025年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12％

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他の費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。